ますぎ

【学校教育目標】
楽しく学び　心豊かで
たくましい児童の育成

東海村立石神小学校
学校だより No. 14
令和８年 10 月９日

前期終業式　前期を振り返り、次のステップへ！

今年度から２期制となり、10 月９日（金）は体育館で前期終業式を行いました。２期制にすることで、ゆとりをもって学習のまとめや振り返りをし、子供たちの学習・生活の時間を確保できるようになります。本日前期の学習の成果として通知表を配付いたしました。ご家庭では、４月からどのように学び成長してきたか、担任からの所見等をご覧いただきながら、どうぞお子様の頑張りを褒めてあげてください。学校では、お子様の良い点をさらに伸ばし、自らの課題をもって探究的に学ぼうとする子の育成に努めてまいります。



前期終業式　児童代表作文を紹介します

１ねんせいになってがんばったこと　　１年児童代表

ぼくが、１ねんせいになってがんばっていることを、三つしょうかいします。

一つめは、ずこうのおべんきょうです。ぼくは、えをかくことがすきです。いちばんすきなのは、ドラゴンです。しょうがっこうにはいって、いろのぬりかたをおしえてもらいました。かいたせんから、はみでないように、まわりからぬることをがんばっています。そのおかげで、ようちえんせいのときよりじょうずになりました。とてもうれしいです。

二つめは、ともだちにやさしくすることです。１ねん１くみのくらすのもくひょうは、「にこにこぴん　ありがとうがあふれるくらす」です。ともだちにありがとうをいってもらえるように、ともだちにやさしくしています。これからも、ともだちにやさしくして、きょうしついっぱいにありがとうがあふれるようにしたいです。

三つめは、ならいごとのダンスです。ぼくは４さいからダンスをはじめました。いつもすいようびは、ダンスをがんばるひです。ダンスは、とてもつかれます。それでも、たのしいからがんばっています。あと、ダンスをがんばるとおかあさんがほめてくれるので、うれしいです。これからもがんばります。

前きにがんばったこと　　２年児童代表

ぼくが、前きにがんばったことは、二つあります。

一つ目は、うんどう会でリレーのせんしゅにえらばれたことです。リレーのせんしゅになるために、お父さんと走るれんしゅうをしてがんばってきました。せんしゅにえらばれたときは、すごくうれしかったです。本ばんでは二位になりくやしい思いをしたので、来年は一位になりたいです。後きは、じきゅうそうきろく会があるので、がんばりたいです。

二つ目は、今みんなの前で作文を読んでいることです。みんなの前ではっぴょうすることは、きんちょうしますが、がんばってはっぴょうすることができて、とてもよかったです。

後きは、さん数をがんばりたいです。それから、体いくもがんばりたいです。友だちと、サッカーのれんしゅうをたくさんしたいです。

前期で感じたこと　　５年児童代表

もう５年生になり高学年だから勉強が難しくなってきました。そして、高学年として、学校のためにすることが増えて責任を感じたことがあります。

一つ目は、委員会です。委員会では、学校のみんなのために、企画を考える委員会もあり、放送をする委員会などは、皆さんに聞こえやすいように練習をしています。わたしは給食委員会に入っています。給食委員会では、放送をします。ミスをなくすようにいつも練習して放送に備えています。これからも給食委員会として頑張っていきます。

二つ目は、勉強です。特に大人になっても使う算数を頑張っています。算数では、公倍数や、公約数が難しいと思いました。けれど、公約数を正確に見つける方法や、公倍数の簡単なやり方を教えてくれたのでやり方をわかることができました。

三つ目は、５年生が学校のために取り組んだことについてです。５年生は、「５年生の力を原動力に」というテーマに向けて、５年生でグループごとに企画を考えました。最初に交流したのは、自分のグループが考えた、１年生との交流でした。１年生との交流ではなんでもバスケットをしました。当日５年生みんなで協力して、準備をしました。その結果１年生も楽しんでやってくれました。そして、色々な、企画をして、全学年との仲を深めることができました。

前期では、高学年は、学校のために、自分で何をするかを考え、行動することが大事だと思いました。小さい学年のお手本になりたいです。後期になっても、高学年の責任を感じながら、低学年のお手本になれるように頑張っていきます。